

心つないで

No. 19

発行

2011年8月22日

東日本大震災

ろっこう医療生協・対策本部〈本部長・金丸正樹〉

(ろっこう医療生協・本部内 TEL 078-802-3424)

第7陣・佐々木看護師と中島作業療法士の報告 〈8/15～8/19〉

お盆の仮設訪問

地震・津波の恐怖生活の不安… たくさん聞きました

一が▼
日各8
だ地/
つて1
た見6
だら
れお
うま
とし
と盆
思で
い人
が今
ます
年く
。は
【と
写花
真に
・大
右送
切り
】な
火



■ ちょうどお盆の時期の活動となりました。

8/16 3か所の仮設住宅を訪問しました。お盆休みで普段はお仕事で日中はおられない方にもお会いすることができました。明日からまたお仕事などが始まるということですが、精神面の不安が多く聞かれました。地震や津波の恐怖、今後の生活への不安を抱えておられます。【写真・右】



● 玄関の段差対策

8/17 第一中学の仮設住宅を中心に活動しました。この仮設は運動場一杯に建っています。ここでは、玄関の段差に自分で手すりを追加したり、ブロックで段差を解消している家が見かけられました。他の仮設ではあまり見なかったのですが、近くにホームセンターがあるためでしょうか。【写真・右】



■ 調査票7件回収

8/18 今日は雨。調査票は今回は訪問した25件のうち7件回収できました。

「何も困ってない」とおっしゃっていても、調査票を見ると疾患をもたれていたりします。少しでも気になったケースは、保健師さんに申し送りました。

■ 21日、全ての避難所が閉鎖、仮設住宅へ移行

8/17 夕方、保健介護センターでミーティングがありました。17日にリアスホールの避難所が閉鎖され、21日には大船渡地区会館の避難所が閉鎖されます。これで全ての避難所が閉鎖され仮設住宅への移行が完了するということです。本格的な自立の支援が始まるということです。

二百万円！
目標

← 職員の皆さんもぜひご協力ください

